

40:34 そのとき、雲は会見の天幕をおおい、主の栄光が幕屋に満ちた。

40:35 モーセは会見の天幕にはいることができなかった。雲がその上にとどまり、主の栄光が幕屋に満ちていたからである。

40:36 イスラエル人は、旅路にある間、いつも雲が幕屋から上ったときに旅立った。

40:37 雲が上らないと、上る日まで、旅立たなかった。

40:38 イスラエル全家の者は旅路にある間、昼は主の雲が幕屋の上に、夜は雲の中に火があるのを、いつも見ていたからである。

幕屋が完成し、そこで主の命令通りに主を礼拝するときに、主の栄光が満ちました。それは私たちの地上の旅も同じです。主がご自身を表してくださるよう、主に従いましょう。

彼らはさらに約束の地を目指しました。主が誓われた約束の地は彼らの希望でしたが、私たちにとってそれは天国です。この地上の旅路には主の臨在（ともにいてくださるということ）が、最重要のことです。幕屋とその器具と用い方を考えるなら、主がともにいてくださるということは、安易なものではないことがわかります。

主とともに歩みましょう。また主の行かれるところにご一緒しましょう。主のタイミングで行動しましょう。幕屋のすべての条件を完全に満たしてください。主イエスに感謝して、イエス様がいてくださることで平安と勇気を持って前進しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

